

深・魅力通信

繋がる袋井あやぐも学園～袋井西小学校・袋井西幼稚園・田原幼稚園・明和第二保育園～

11月27日に、袋井西幼稚園、田原幼稚園、明和第二保育園の園児たちが、袋井西小学校を来校しました。園児たちは3つの集団に分かれて、西小の1年生が準備運営をする「まとあてゲーム」「上下真ん中どっち？迷路」「ソーシャルディスタンス転がしドッチボール」を体験しました。その後、小学校内を探検しました。



まとあてゲーム



ソーシャルディスタンス転がしドッチボール



上下真ん中どっち？迷路

「一緒に数えよう1・2・3・・・。」
ボールにあたった園児に寄り添い、一緒に数えていました。



「おねがいします。」「ありがとうございました。」お互いに気持ちの良い挨拶を交わしました。



「ボールを投げてまどにあてて下さい。」と、園児に分かりやすくルールを説明していました。



小学生が真剣に授業を受けている姿を見学しました。

園児たちは「めちやくちや面白かったー！！」「またやりたい！！」と口々に言っていました。園児と一緒に遊んだ小1の児童も「とっつっつてもたのしかった」「みんなと遊べてうれしかった」「こんなにいっぱい(園児が)来てくれてうれしかった」と言っていました。

小1のある児童は、「(園児のためにボールを)投げられたところが楽しかった」という感想を述べていました。誰かのために活動することを「楽しい」と感じられるのは、とても素晴らしいことです。自己有用感が着実に醸成されています。